

インフルエンザについてよくある質問 (FAQ)

インフルエンザは、米国とその領土で通常10月から5月にかけて流行する伝染病です。

皆さんが安心して今年を過ごせるように、インフルエンザについてよくある質問と回答をいくつかご紹介します。

インフルエンザはどのように流行しますか？

インフルエンザは、主にインフルエンザに感染した人が咳やくしゃみ、話をするときの微量の飛沫を通じて流行します。



インフルエンザの兆候や症状はどのようなものですか？

インフルエンザに感染している人は、以下の症状の一部、あるいはすべてを感じる事が多くあります：発熱または熱っぽい/寒気がする、咳、喉の痛み、鼻水または鼻づまり、筋肉や体の痛み、頭痛、疲労、また嘔吐や下痢をすることもあります（大人よりも子供に多く見られます）。



いつワクチン接種をすればいいですか？

インフルエンザの流行シーズンは通常10月から5月です。インフルエンザワクチンの接種に最も適している時期は、インフルエンザの流行期を通じて予防ができる秋から冬の間です。



なぜインフルエンザワクチンを接種するのですか？

インフルエンザワクチンの接種は、インフルエンザとそれに関連する困難な事態から、あなたと大切な人を守る最善の方法です。また、インフルエンザに関連する病気、入院、死亡のリスクを減らすこともできます。インフルエンザワクチンのメリットの詳細については、こちらを参照してください：
cdc.gov/flu/prevent/vaccine-benefits.htm

インフルエンザワクチンを接種するべきなのはどのような人ですか？

誰もがインフルエンザワクチンの接種を受けるべきです。Centers for Disease Control and Prevention (CDC) では、生後6ヵ月以上のすべての人、インフルエンザに感染するリスクの高い人は特に、インフルエンザの流行期には毎回ワクチンを接種することを推奨しています。また、妊娠中の人にもインフルエンザワクチンを推奨しています。

インフルエンザ感染リスクがあるのはどのような人ですか？

誰でもインフルエンザにかかる可能性があります。乳幼児、65歳以上の高齢者、妊娠中の女性、特定の疾患がある人、または免疫機能が低下している人など、感染症にかかりやすい人々にとっては危険性が高まります。インフルエンザに関連する重度の病気を防ぐ最善の方法は、毎年インフルエンザワクチンを接種することです。

インフルエンザワクチンにはどのような種類がありますか？

インフルエンザワクチンは通常、腕への注射か点鼻薬で接種します。インフルエンザの予防接種は生後6ヵ月以上の人への使用が承認されています。点鼻薬は、2～49歳の人への使用が承認されています。さまざまなインフルエンザの予防接種が利用でき、それぞれ製造業者によって異なります。

CDC Seasonal Flu Vaccines の詳細については、こちらから参照できます：
cdc.gov/flu/prevent/flushot.htm



出典：Centers for Disease Control and Prevention (cdc.gov)

APIAHF
ASIAN & PACIFIC ISLANDER
AMERICAN HEALTH FORUM

This publication was made possible by cooperative agreement CDC-RFA-IP21-2106 from the Centers for Disease Control and Prevention of the U.S. Department of Health and Human Services (HHS). Its contents are solely the responsibility of the authors and do not necessarily represent the official views of CDC/HHS.

インフルエンザ についてよくある質問

インフルエンザワクチンの費用は どれくらいですか？

インフルエンザワクチンの接種費用は、医療保険に基づいています。保険会社に連絡し、インフルエンザワクチンが低価格または無料になる保険対象施設について問い合わせることができます。さらに、地域の保健局や医療センターでは、ワクチンを無料または低価格で提供する場合があります。

詳細については、Vaccination Cost and Flu Guide よりご確認ください :

aa-nhpihealthresponse.org



インフルエンザワクチンはどこで 接種できますか？

次の場所のどこでもインフルエンザワクチンを接種できます :

- かかりつけ医
- 緊急医療センター/MinuteClinic
- 連邦政府認定の医療センター
- 地方の診療所
- Native Hawaiian Health Center (ネイティブハワイアン医療センター)
- Indian Health Service (インディアン衛生局)
- 地域の保健局
- 薬局 (例 : Walmart, Walgreens, CVS, Rite-Aid)



ワクチン接種の後に副作用はあり ますか？

インフルエンザワクチンは安全で効果的です。腕のヒリヒリ感や微熱、ワクチン接種後の痛みなど、軽い副作用を経験する人もいますが、数日後に回復します。



新型コロナウイルス感染症とインフル エンザのワクチン接種を同時に受けら れますか？

適格な患者さんであれば、CDC とその Advisory Committee on Immunizations Practices (ACIP) が推奨するように、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症のワクチンの両方を同じ来院で接種することができます。

インフルエンザと新型コロナウイルス 感染症の違いは何ですか？

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症はどちらも伝染性の呼吸器疾患ですが、原因となるウイルスが異なります。新型コロナウイルス感染症は、コロナウイルス (SARS-CoV-2) に感染することによるもので、インフルエンザは毎年人々の間で流行する多くのインフルエンザウイルスの1つに感染することによって引き起こされます。



出典 : Centers for Disease Control and Prevention (cdc.gov)

APIAHF
ASIAN & PACIFIC ISLANDER
AMERICAN HEALTH FORUM

AA および NH/PI の翻訳リソースを追加する場合は、
National AA and NH/PI Health Response Partnership Webpage を参照してください :
www.AA-NHPIHealthResponse.org

This publication was made possible by cooperative agreement CDC-RFA-IP21-2106
from the Centers for Disease Control and Prevention of the U.S. Department of Health and Human Services (HHS).
Its contents are solely the responsibility of the authors and do not necessarily represent the official views of CDC/HHS.